

■日本作業療法士協会における生涯教育制度ポイント(予定)
取得ポイント：参加1ポイント、発表1演題につき1ポイント

ポイントを取得したい方はご自身でお手続きください。

■日本言語聴覚士協会における生涯学習プログラムポイント(予定)

取得ポイント：参加1ポイント、研究発表1ポイント
ポイントを取得したい方はご自身でお手続きください。

*参加の証明については参加者証(本人氏名が記入されたもの、学術総会公印付)を、発表者の証明については、発表したことが証明できる資料(抄録のコピー等)をご自身で保管し、生涯学習プログラム修了証申請の証明書類としてご提出ください。

【専門看護師・認定看護師・認定看護管理者の研修実績および研究業績等について】

本学術総会への参加または発表につきましては、公益社団法人日本看護協会の専門看護師・認定看護師・認定看護管理者の研修実績および研究業績等として申請が可能です。手続きには、参加の場合は参加証、領収書のいずれか1点、発表の場合は、目次および抄録が必要ですので、保管の上、ご自身で手続きをお願いします。詳細は、公益社団法人日本看護協会のホームページをご確認ください。

【医療安全管理者養成のための研修について】

本学術総会の教育セミナー「医療安全」へ事前申込をして参加された方には、履修証明を発行します。

※詳細は、日本医療マネジメント学会雑誌26巻4号及び第28回日本医療マネジメント学会学術総会ホームページを参照ください。

問い合わせ先：

第28回日本医療マネジメント学会学術総会

事務局：トヨタ記念病院

〒471-8513 愛知県豊田市平和町1-1

TEL：0565-28-0100(代表)

FAX：0565-24-7170(代表)

E-mail：toyotamh-jhm2026@mail.toyota.co.jp

運営事務局：株式会社コングレ中部MICE 事業部

〒461-0008 愛知県名古屋市東区武平町5-1

名古屋栄ビルディング7F

TEL：052-950-3430

FAX：052-950-3370

E-mail：jhm2026@m.congre.co.jp

第28回日本医療マネジメント学会学術総会ホームページ

<https://www.congre.co.jp/jhm2026/>



講習会 開催報告

2025年度医師事務作業補助者指導者養成講習会に参加して

佐倉厚生園病院医療サービス課課長補佐 鳥羽裕子

当院は200床未満の慢性期病院ですが、数年前より、外来診療支援、書類の作成を中心とした医師事務作業補助者の配置を開始

し、現在は4名在籍しています。この数年で入れ替わりもあり、なかなか定着が進まず悩んでいた所に、当講習会に参加でき、とても有意義な時間となりました。

参加されていた方は、ほとんどの方が急性期病院の方でしたが、医師事務作業補助者としての悩みや課題は配置人数に関わらず、どの病院でも同じだと少し前向きな気持ちになりました。講義やワークショップでの意見交換を通じて感じたのは、業務の標準化が必要だということと医師事務も経営に貢献するという自覚が必要ということ。医師事務が皆同じ思いで業務ができるように、教育体制も整えていくべきだと思いました。

この講習会で得たことをもとに、今後も医師事務作業補助者の役割を考え、医師や他部署とも連携をとりつつ、働きやすい環境にしていき、医師事務作業補助者の定着を目指したいと思います。

2クール4日間、ありがとうございました。



会場風景

進化と挑戦の中で～医師事務作業補助者指導者養成講習会での学び～

国立病院機構九州がんセンター統括診療部

医師事務作業補助専門員 綾田 環

まず何より、医師事務作業補助者が「病院への貢献」をテーマにワークショップを行うほど重要な職種へと進化したことに、深い感慨を覚

えた二日間でした。裏方でありながら病院の未来までを語る存在となった今、指導者としての役割の重さに身の引き締まる思いです。



会場風景